



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 滋賀銀行

上場取引所

東

コード番号 8366 URL <https://www.shigagin.com>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 高橋 祥二郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長

(氏名) 肥田 明久

TEL 077-521-2200

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月10日

特定取引勘定設置の有無

無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	86,084	△3.1	11,070	△20.2	11,448	△7.8
2020年3月期	88,871	△9.8	13,875	△34.0	12,412	△15.5

(注) 包括利益 2021年3月期 122,660百万円 (—%) 2020年3月期 △22,117百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	228.13	220.43	2.6	0.1	12.9
2020年3月期	243.06	214.20	3.2	0.2	15.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,793,748	495,469	6.4	9,958.47
2020年3月期	6,285,002	375,801	6.0	7,482.34

(参考) 自己資本 2021年3月期 495,384百万円 2020年3月期 375,669百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,239,206	△126,663	△34,337	2,012,295
2020年3月期	131,260	6,726	△14,310	934,088

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	17.50	—	22.50	40.00	2,024	16.5	0.5
2021年3月期	—	17.50	—	22.50	40.00	1,998	17.5	0.4
2022年3月期(予想)	—	17.50	—	22.50	40.00		14.4	

(注)1. 2020年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当17円50銭

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当17円50銭 特別配当5円00銭

(注)2. 2021年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当17円50銭

2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当17円50銭 特別配当5円00銭

(注)3. 2022年3月期(予想)第2四半期末配当金の内訳 普通配当17円50銭

2022年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当17円50銭 特別配当5円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	65.8	7,700	20.1	154.79
通期	22,500	103.2	13,800	20.5	277.41

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	53,090,081 株	2020年3月期	53,090,081 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	3,345,006 株	2020年3月期	2,882,579 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	50,183,020 株	2020年3月期	51,067,037 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	72,977	△0.4	10,375	△17.3	11,331	△4.5
2020年3月期	73,250	△12.2	12,538	△36.7	11,869	△16.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	225.80	218.18
2020年3月期	232.42	204.82

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	7,769,496	474,287	6.1	9,532.67
2020年3月期	6,271,836	363,248	5.8	7,232.32

(参考) 自己資本 2021年3月期 474,203百万円 2020年3月期 363,116百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	61.7	7,500	14.2	150.77
通期	21,500	107.2	13,500	19.1	271.38

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22
役員の異動(案)	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当年度における我が国経済は、内外における新型コロナウイルス感染症の影響から、厳しい状態にありましたが、政府の積極的な経済対策や金融緩和の継続により、基調としては持ち直しており、今年2月には日経平均株価が30年半ぶりに高値をつけました。外需への依存度の高い製造業は、夏以降の米中などの海外経済の回復に伴い景況感は大幅に改善しましたが、非製造業は大都市圏での緊急事態宣言の再発令による外出自粛や店舗の営業時間短縮により、持ち直しの鈍さが目立つなど、業種によって二極化が鮮明となりました。

滋賀県内における製造業の生産活動は回復に向けた動きをみせております。需要面では、個人消費は一部の業態や品目で伸び悩みが続いているものの、全体では堅調に推移し持ち直しが続いております。一方、住宅投資は上向く気配がみられるものの、民間設備投資と公共投資は悪化が続いております。

このような状況のなか、当行は、企業価値・存在価値をさらに高めるため、昨年度より第7次中期経営計画「未来を描き、夢をかなえる」（期間：5年間：2019年4月～2024年3月）をスタートし、グループの総力をあげて、「お取引先や地域社会の持続可能な発展を企画して創る、従来の枠組み・発想を超える」という強い想いを込めた「Sustainability Design Company」の実現に向けて取り組んでおります。

こうした取組の結果、当連結会計年度の経営成績は、次のとおりとなりました。（詳細は、「2020年度 決算説明資料」 I 2020年度通期(2021年3月期)決算の概要 5. 損益状況【連結】(P6)をご参照ください。)

① 連結業務粗利益〔資金利益＋役務取引等利益（信託報酬を含む）＋その他業務利益〕

連結業務粗利益は、前連結会計年度比127百万円増加の56,687百万円となりました。

資金利益は、前連結会計年度比918百万円増加し43,755百万円となりました。これは、預金利息や債券貸借取引支払利息、借入金利息の減少等により、資金調達費用が4,231百万円減少したことが主因であります。

役務取引等利益（信託報酬を含む）は、前連結会計年度比931百万円増加し11,978百万円となりました。これは、投資信託販売手数料やコベナンツ付ローン手数料等の増加により役務取引等収益が917百万円増加したことが主因であります。

その他業務利益は、債券等関係損益の減少等により、1,722百万円減少し、953百万円となりました。

② 連結実質業務純益〔連結業務粗利益－営業経費(臨時費用処理分を除く)〕

営業経費(臨時費用処理分を除く)は、システム関連費用の増加を主因に、前連結会計年度に比べて76百万円増加し、42,159百万円となりました。その結果、連結実質業務純益は14,527百万円となり、前連結会計年度に比べて50百万円の増益となりました。

③ 経常利益〔連結実質業務純益－その他経常費用中一般貸倒引当金繰入額＋その他経常損益(不良債権処理額・株式等関係損益等)〕

当連結会計年度の与信コスト(＝その他経常費用中一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－偶発損失引当金戻入益)は、前連結会計年度に比べて4,879百万円増加の8,095百万円となりました。

また、株式等関係損益(＝売却益－売却損－償却)は、株式等売却益の増加により、前連結会計年度に比べて2,003百万円増加の3,143百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前連結会計年度比2,804百万円減益の11,070百万円となりました。

④ 親会社株主に帰属する当期純利益〔経常利益＋特別損益－法人税等合計－非支配株主に帰属する当期純利益〕

特別損益は、前年度に営業用資産の譲渡により特別利益5,002百万円を計上したこと等により、前連結会計年度比1,932百万円減少の1,981百万円となりました。

また、法人税等合計は前連結会計年度に比べて3,772百万円減少し、1,603百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べて964百万円減益の11,448百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の主要勘定は次のとおりであります。

総資産残高は7,793,748百万円で前連結会計年度末に比べ1,508,746百万円の増加となりました。

資産項目の主要な勘定残高は、有価証券が1,586,506百万円（前連結会計年度末比279,398百万円の増加）、貸出金が4,001,698百万円（同142,335百万円の増加）であります。

一方、負債の部の合計は7,298,278百万円で前連結会計年度末に比べ1,389,078百万円の増加となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が5,398,851百万円（前連結会計年度末比512,417百万円の増加）、譲渡性預金が49,560百万円（同17,123百万円の減少）、コールマネーが516,077百万円（同379,691百万円の増加）、債券貸借取引受入担保金が272,654百万円（同37,116百万円の増加）、借入金が899,055百万円（同447,975百万円の増加）であります。

純資産の部の合計は495,469百万円で前連結会計年度末に比べ119,667百万円の増加となりました。

これは、利益剰余金が前連結会計年度末比12,006百万円増加するとともに、その他有価証券評価差額金が同92,863百万円増加したことが主因であります。

当行グループは、お客さまからより一層安心してお取引いただけるよう、引き続き資産の健全性確保に努めるとともに、収益力の強化による企業価値の向上に努力してまいり所存であります。

2021年度(2022年3月期)通期の主要勘定につきましては、預金等(譲渡性預金を含む)の期中平均残高は前連結会計年度比1,490億円増加(増加率2.8%)の5兆4,074億円、貸出金の期中平均残高は前連結会計年度比1,138億円増加(増加率2.8%)の4兆895億円、有価証券の期中平均残高は前連結会計年度比1,318億円増加(増加率10.5%)の1兆3,815億円を見込んでおります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当行グループの当連結会計年度のキャッシュ・フローは以下の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにおいては、資金調達の源泉である預金、借入金、コールマネーが増加したこと等により1,239,206百万円と、前連結会計年度に比べ1,107,945百万円の収入の増加となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、効率的な運用に努めた結果、有価証券の取得による支出が増加したことを主因に126,663百万円と、前連結会計年度に比べ133,390百万円の支出の増加となりました。さらに、財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権付社債の償還(21,392百万円)を主因に△34,337百万円と、前連結会計年度に比べ20,026百万円の支出の増加となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,078,207百万円増加し、当連結会計年度末は2,012,295百万円となりました。

当行グループの資本の財源及び資金の流動性については以下の通りであります。

当面の設備投資、成長分野への投資ならびに株主還元等は自己資金で対応する予定であります。

また、当行グループは正確な資金繰りの把握及び資金繰りの安定に努めるとともに、適切なりスク管理体制の構築を図っております。貸出金や有価証券の運用については、大部分を顧客からの預金にて調達するとともに、必要に応じて日銀借入金やコールマネー等により資金調達を行っております。なお、資金の流動性の状況等については定期的にALM委員会に報告しております。

(4) 今後の見通し

2021年度(2022年3月期)通期の業績予想は、預金・貸出金の順調な増加を見込んでいること、次期基幹系システム構築による投資に伴い、有価証券の売却等を見込んでいることから、連結経常利益は225億円(2021年3月期比114億円の増益)、親会社株主に帰属する当期純利益も138億円と同23億円の増益を見込んでおります。

なお、2021年3月末時点で新型コロナウイルス感染拡大の影響を以下のように仮定しておりますが、当該影響を正確に見積ることは困難なため、今後の業績については公表数値から乖離する可能性があります。今後、業績予想の変更を行う場合は速やかに公表いたします。

(2021年3月末時点での新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は引き続き各種経済活動の制約条件となっており、本格的な景気回復局面に入るのは2022年4月以降になる。

第7次中期経営計画期間中(期間5年間:2019年4月~2024年3月)の配当方針につきましては、安定的な配当(普通配当年間35円)を継続しつつ、業績動向に応じて特別配当を検討してまいります。

2022年3月期決算予想は親会社株主に帰属する当期純利益を138億円と見込んでいることを踏まえ、2022年3月期の年間配当予想を普通配当年間35円に特別配当5円を加えた40円としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、日本基準を採用しております。国際財務報告基準(IFRS)については、日本基準との差異や同業種での適用状況等の情報収集に努めておりますが、現時点で適用の予定はありません。当面の間、日本基準の適用を継続する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	934,834	2,013,251
コールローン及び買入手形	4,679	10,000
買入金銭債権	3,805	4,218
商品有価証券	298	567
金銭の信託	14,424	14,476
有価証券	1,307,107	1,586,506
貸出金	3,859,363	4,001,698
外国為替	7,909	8,334
その他資産	97,636	98,021
有形固定資産	52,843	47,667
建物	14,648	14,019
土地	35,735	31,665
建設仮勘定	134	-
その他の有形固定資産	2,325	1,983
無形固定資産	1,960	1,855
ソフトウェア	1,642	1,300
ソフトウェア仮勘定	148	385
その他の無形固定資産	169	169
退職給付に係る資産	-	12,969
繰延税金資産	614	626
支払承諾見返	27,475	27,246
貸倒引当金	△27,952	△33,692
資産の部合計	6,285,002	7,793,748
負債の部		
預金	4,886,433	5,398,851
譲渡性預金	66,683	49,560
コールマネー及び売渡手形	136,386	516,077
債券貸借取引受入担保金	235,538	272,654
借入金	451,079	899,055
外国為替	40	303
新株予約権付社債	21,766	-
信託勘定借	-	166
その他負債	45,988	53,645
退職給付に係る負債	1,841	143
役員退職慰労引当金	5	5
睡眠預金払戻損失引当金	379	267
利息返還損失引当金	25	20
偶発損失引当金	182	156
繰延税金負債	28,627	74,522
再評価に係る繰延税金負債	6,747	5,602
支払承諾	27,475	27,246
負債の部合計	5,909,200	7,298,278

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	24,536	24,536
利益剰余金	220,282	232,289
自己株式	△8,184	△9,116
株主資本合計	269,712	280,786
その他有価証券評価差額金	102,311	195,174
繰延ヘッジ損益	△8,351	1,634
土地再評価差額金	11,103	8,532
退職給付に係る調整累計額	894	9,257
その他の包括利益累計額合計	105,957	214,598
新株予約権	131	84
純資産の部合計	375,801	495,469
負債及び純資産の部合計	6,285,002	7,793,748

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	88,871	86,084
資金運用収益	50,347	47,036
貸出金利息	36,904	34,566
有価証券利息配当金	13,152	12,154
コールローン利息及び買入手形利息	53	2
預け金利息	134	265
その他の受入利息	102	46
信託報酬	-	2
役務取引等収益	15,621	16,539
その他業務収益	19,099	15,210
その他経常収益	3,802	7,295
償却債権取立益	395	366
その他の経常収益	3,406	6,929
経常費用	74,996	75,014
資金調達費用	7,516	3,284
預金利息	2,096	897
譲渡性預金利息	38	19
コールマネー利息及び売渡手形利息	816	218
債券貸借取引支払利息	1,304	262
借入金利息	2,420	804
その他の支払利息	840	1,080
役務取引等費用	4,574	4,563
その他業務費用	16,424	14,257
営業経費	41,449	41,670
その他経常費用	5,030	11,238
貸倒引当金繰入額	2,172	7,459
その他の経常費用	2,858	3,779
経常利益	13,875	11,070
特別利益	5,002	2,411
固定資産処分益	5,002	2,411
特別損失	1,088	430
固定資産処分損	139	113
減損損失	949	316
税金等調整前当期純利益	17,788	13,051
法人税、住民税及び事業税	5,018	6,390
法人税等調整額	357	△4,787
法人税等合計	5,376	1,603
当期純利益	12,412	11,448
親会社株主に帰属する当期純利益	12,412	11,448

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	12,412	11,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,302	92,863
繰延ヘッジ損益	△4,455	9,985
退職給付に係る調整額	△1,771	8,362
その他の包括利益合計	△34,529	111,212
包括利益	△22,117	122,660
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△22,117	122,660

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,076	24,536	209,664	△5,921	261,356
当期変動額					
剰余金の配当			△2,045		△2,045
親会社株主に帰属する当期純利益			12,412		12,412
自己株式の取得				△2,287	△2,287
自己株式の処分			△2	24	22
土地再評価差額金の取崩			254		254
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	10,618	△2,262	8,355
当期末残高	33,076	24,536	220,282	△8,184	269,712

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	130,613	△3,895	11,357	2,665	140,741	129	402,227
当期変動額							
剰余金の配当							△2,045
親会社株主に帰属する当期純利益							12,412
自己株式の取得							△2,287
自己株式の処分							22
土地再評価差額金の取崩							254
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△28,302	△4,455	△254	△1,771	△34,784	2	△34,781
当期変動額合計	△28,302	△4,455	△254	△1,771	△34,784	2	△26,426
当期末残高	102,311	△8,351	11,103	894	105,957	131	375,801

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,076	24,536	220,282	△8,184	269,712
当期変動額					
剰余金の配当			△2,008		△2,008
親会社株主に帰属する当期純利益			11,448		11,448
自己株式の取得				△1,003	△1,003
自己株式の処分			△4	71	67
土地再評価差額金の取崩			2,571		2,571
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	12,006	△932	11,074
当期末残高	33,076	24,536	232,289	△9,116	280,786

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	102,311	△8,351	11,103	894	105,957	131	375,801
当期変動額							
剰余金の配当							△2,008
親会社株主に帰属する当期純利益							11,448
自己株式の取得							△1,003
自己株式の処分							67
土地再評価差額金の取崩							2,571
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	92,863	9,985	△2,571	8,362	108,640	△47	108,593
当期変動額合計	92,863	9,985	△2,571	8,362	108,640	△47	119,667
当期末残高	195,174	1,634	8,532	9,257	214,598	84	495,469

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	17,788	13,051
減価償却費	2,829	2,445
減損損失	949	316
貸倒引当金の増減(△)	777	5,739
偶発損失引当金の増減(△)	△13	△25
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△12,969
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	30	△1,698
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3	△0
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△123	△111
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△4	△4
資金運用収益	△50,347	△47,036
資金調達費用	7,516	3,284
有価証券関係損益(△)	△4,348	△2,174
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△167	△82
為替差損益(△は益)	1	△1
固定資産処分損益(△は益)	△4,862	△2,297
貸出金の純増(△)減	△80,306	△142,335
預金の純増減(△)	37,246	512,417
譲渡性預金の純増減(△)	△18,272	△17,123
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	93,599	457,975
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△128	△209
コールローン等の純増(△)減	161	△5,733
コールマネー等の純増減(△)	86,397	379,691
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	16,542	37,116
外国為替(資産)の純増(△)減	715	△424
外国為替(負債)の純増減(△)	△53	263
信託勘定借の純増減(△)	-	166
資金運用による収入	51,653	47,017
資金調達による支出	△7,109	△3,785
その他	△12,647	20,371
小計	137,824	1,243,843
法人税等の支払額	△6,564	△4,637
営業活動によるキャッシュ・フロー	131,260	1,239,206

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△486,914	△866,123
有価証券の売却による収入	259,858	586,382
有価証券の償還による収入	228,043	148,908
金銭の信託の減少による収入	1,014	-
有形固定資産の取得による支出	△1,270	△1,094
有形固定資産の売却による収入	6,463	5,927
無形固定資産の取得による支出	△468	△663
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,726	△126,663
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	△10,000	△10,000
新株予約権付社債の償還による支出	-	△21,392
自己株式の取得による支出	△2,287	△1,003
自己株式の売却による収入	22	67
配当金の支払額	△2,045	△2,008
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,310	△34,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	123,674	1,078,207
現金及び現金同等物の期首残高	810,413	934,088
現金及び現金同等物の期末残高	934,088	2,012,295

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	7,482円34銭	9,958円46銭
1株当たり当期純利益	243円5銭	228円12銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	214円19銭	220円43銭

(注) 1株当たり情報の算定上の基礎は、次のとおりであります。

(1) 1株当たり純資産額

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	375,801	495,469
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	131	84
(うち新株予約権)	百万円	131	84
(うち非支配株主持分)	百万円	—	—
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	375,669	495,384
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	50,207	49,745

(2) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	12,412	11,448
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	12,412	11,448
普通株式の期中平均株式数	千株	51,067	50,183
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	6,880	1,752
(うち転換社債型新株予約権付社債)	千株	6,831	1,714
(うち新株予約権)	千株	49	37
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	934,739	2,013,154
現金	38,342	40,026
預け金	896,397	1,973,128
コールローン	4,679	10,000
買入金銭債権	3,805	4,218
商品有価証券	298	567
商品国債	151	192
商品地方債	146	375
金銭の信託	14,424	14,476
有価証券	1,310,342	1,589,519
国債	255,059	319,781
地方債	215,571	255,705
社債	360,114	348,263
株式	206,206	353,047
その他の証券	273,389	312,720
貸出金	3,878,885	4,020,228
割引手形	9,462	6,689
手形貸付	93,026	80,025
証書貸付	3,371,885	3,580,676
当座貸越	404,510	352,836
外国為替	7,909	8,334
外国他店預け	6,946	7,715
買入外国為替	0	0
取立外国為替	962	618
その他資産	61,001	64,263
前払費用	44	137
未収収益	3,791	3,600
金融派生商品	3,398	9,171
その他の資産	53,766	51,353
有形固定資産	52,564	47,407
建物	14,495	13,874
土地	35,646	31,576
建設仮勘定	134	-
その他の有形固定資産	2,287	1,956
無形固定資産	1,833	1,660
ソフトウェア	1,577	1,111
ソフトウェア仮勘定	92	385
その他の無形固定資産	163	163
支払承諾見返	27,475	27,246
貸倒引当金	△26,123	△31,581
資産の部合計	6,271,836	7,769,496

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	4,891,113	5,403,957
当座預金	197,867	231,153
普通預金	2,524,312	2,970,013
貯蓄預金	18,708	18,755
通知預金	35,606	68,359
定期預金	2,022,333	2,017,446
その他の預金	92,285	98,228
譲渡性預金	80,563	63,540
コールマネー	136,386	516,077
債券貸借取引受入担保金	235,538	272,654
借入金	447,498	896,821
借入金	447,498	896,821
外国為替	40	303
売渡外国為替	33	142
未払外国為替	6	160
新株予約権付社債	21,766	-
信託勘定借	-	166
その他負債	29,885	37,804
未払法人税等	1,567	3,313
未払費用	4,393	3,233
前受収益	1,504	1,322
従業員預り金	0	-
金融派生商品	15,107	10,561
その他の負債	7,312	19,373
退職給付引当金	2,995	340
睡眠預金払戻損失引当金	379	267
偶発損失引当金	182	156
繰延税金負債	28,015	70,270
再評価に係る繰延税金負債	6,747	5,602
支払承諾	27,475	27,246
負債の部合計	5,908,587	7,295,209

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	23,942	23,942
資本準備金	23,942	23,942
利益剰余金	209,798	221,688
利益準備金	9,134	9,134
その他利益剰余金	200,664	212,553
固定資産圧縮積立金	400	400
別途積立金	186,893	197,293
繰越利益剰余金	13,370	14,859
自己株式	△8,184	△9,116
株主資本合計	258,633	269,591
その他有価証券評価差額金	101,731	194,445
繰延ヘッジ損益	△8,351	1,634
土地再評価差額金	11,103	8,532
評価・換算差額等合計	104,483	204,611
新株予約権	131	84
純資産の部合計	363,248	474,287
負債及び純資産の部合計	6,271,836	7,769,496

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	73,250	72,977
資金運用収益	51,305	47,999
貸出金利息	36,895	34,563
有価証券利息配当金	14,125	13,127
コールローン利息	53	2
預け金利息	134	265
その他の受入利息	96	40
信託報酬	-	2
役務取引等収益	12,990	14,048
受入為替手数料	3,211	3,187
その他の役務収益	9,779	10,860
その他業務収益	5,144	3,613
外国為替売買益	532	701
商品有価証券売買益	0	-
国債等債券売却益	4,611	2,603
国債等債券償還益	-	50
金融派生商品収益	-	250
その他の業務収益	0	7
その他経常収益	3,809	7,314
償却債権取立益	395	366
株式等売却益	2,381	5,542
金銭の信託運用益	215	228
その他の経常収益	816	1,177
経常費用	60,711	62,602
資金調達費用	7,498	3,274
預金利息	2,098	898
譲渡性預金利息	38	19
コールマネー利息	816	218
債券貸借取引支払利息	1,304	262
借入金利息	2,401	794
金利スワップ支払利息	820	1,053
その他の支払利息	20	27
役務取引等費用	4,827	4,832
支払為替手数料	634	599
その他の役務費用	4,193	4,233
その他業務費用	3,542	3,629
商品有価証券売買損	-	0
国債等債券売却損	1,354	3,617
国債等債券償却	50	5
金融派生商品費用	2,137	-
その他の業務費用	0	6
営業経費	39,895	40,176
その他経常費用	4,947	10,688
貸倒引当金繰入額	2,106	6,927
貸出金償却	1,050	655
株式等売却損	998	823
株式等償却	243	1,575
金銭の信託運用損	48	146
その他の経常費用	501	560
経常利益	12,538	10,375

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	5,002	2,411
固定資産処分益	5,002	2,411
特別損失	1,088	430
固定資産処分損	139	113
減損損失	949	316
税引前当期純利益	16,452	12,356
法人税、住民税及び事業税	4,334	5,700
法人税等調整額	249	△4,675
法人税等合計	4,583	1,025
当期純利益	11,869	11,331

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金			利益 剰余金 合計	自己株式	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金					
					固定資産 圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	33,076	23,942	23,942	9,134	400	174,793	15,395	199,723	△5,921	250,821
当期変動額										
剰余金の配当							△2,045	△2,045		△2,045
別途積立金の積立						12,100	△12,100	-		
当期純利益							11,869	11,869		11,869
自己株式の取得									△2,287	△2,287
自己株式の処分							△2	△2	24	22
土地再評価差額金の 取崩							254	254		254
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)										
当期変動額合計	-	-	-	-	-	12,100	△2,024	10,075	△2,262	7,812
当期末残高	33,076	23,942	23,942	9,134	400	186,893	13,370	209,798	△8,184	258,633

	評価・換算差額等				新株 予約権	純資産 合計
	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	評価・ 換算差額 等合計		
当期首残高	130,046	△3,895	11,357	137,508	129	388,459
当期変動額						
剰余金の配当						△2,045
別途積立金の積立						
当期純利益						11,869
自己株式の取得						△2,287
自己株式の処分						22
土地再評価差額金の 取崩						254
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	△28,315	△4,455	△254	△33,025	2	△33,023
当期変動額合計	△28,315	△4,455	△254	△33,025	2	△25,210
当期末残高	101,731	△8,351	11,103	104,483	131	363,248

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	33,076	23,942	23,942	9,134	400	186,893	13,370	209,798	△8,184	258,633
当期変動額										
剰余金の配当							△2,008	△2,008		△2,008
別途積立金の積立						10,400	△10,400	-		
当期純利益							11,331	11,331		11,331
自己株式の取得									△1,003	△1,003
自己株式の処分							△4	△4	71	67
土地再評価差額金の取崩							2,571	2,571		2,571
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	-	-	-	-	-	10,400	1,489	11,889	△932	10,957
当期末残高	33,076	23,942	23,942	9,134	400	197,293	14,859	221,688	△9,116	269,591

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	其他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	101,731	△8,351	11,103	104,483	131	363,248
当期変動額						
剰余金の配当						△2,008
別途積立金の積立						
当期純利益						11,331
自己株式の取得						△1,003
自己株式の処分						67
土地再評価差額金の取崩						2,571
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	92,713	9,985	△2,571	100,128	△47	100,081
当期変動額合計	92,713	9,985	△2,571	100,128	△47	111,038
当期末残高	194,445	1,634	8,532	204,611	84	474,287

5. その他

役員の変動（案） [2021年6月25日付]

(1) 代表取締役の変動

該当ありません。

(2) その他の役員の変動

① 新任取締役候補

かまた さわいちろう

鎌田 沢一郎 (現 日本証券業協会 管理本部共同本部長)

(注) 新任取締役候補者 鎌田 沢一郎氏は、会社法第2条第15号に定める
社外取締役の候補者であります。

② 昇任取締役候補

常務取締役

ほりうち かつよし

堀内 勝美 (現 取締役京都支店長)

③ 退任予定取締役

やすい はじめ

安井 肇 (現 社外取締役)

(3) 執行役員の変動

① 新任執行役員候補

なかむら やすひこ

中村 泰彦 (現 東京支店長)

かたおか かずあき

片岡 一明 (現 草津支店長)

やまもと いそかず

山元 磯和 (現 大阪支店長兼梅田支店長)

② 昇任執行役員候補

常務執行役員

たなか のぶゆき

田中 伸幸 (現 執行役員審査部長)

常務執行役員

とだ ひでかず

戸田 秀和 (現 執行役員業務統轄部長)

常務執行役員

ひだ あきひさ

肥田 明久 (現 執行役員総合企画部長)

常務執行役員

えんどう よしのり

遠藤 良則 (現 執行役員総務部長)

③ 退任予定執行役員

なかじま ひろゆき

中島 浩之 (現 執行役員システム部長
兼総合企画部サステナブル戦略室参与)
(当行上席理事に就任予定)

かわぐち こうじ

川口 宏治 (現 執行役員市場国際部長)
(当行上席理事に就任予定)

異動後の取締役・監査役・執行役員一覧

(2021年6月25日付予定)

	新役職名	旧役職名 (※)
(取締役)		
高橋 祥二郎	取締役頭取 (代表取締役)	
西 基宏	専務取締役 (代表取締役)	
久保田 真也	専務取締役 (代表取締役)	
西藤 崇浩	常務取締役	
堀内 勝美	常務取締役	取締役
西川 勝之	取締役	
竹内 美奈子	取締役 (非常勤・社外取締役)	
服部 力也	取締役 (非常勤・社外取締役)	
鎌田 沢一郎	取締役 (非常勤・社外取締役)	新任
(監査役)		
林 一 義	監査役 (常勤)	
大野 恭永	監査役 (常勤)	
松井 保仁	監査役 (非常勤・社外監査役)	
大西 一清	監査役 (非常勤・社外監査役)	
(執行役員)		
田中 伸幸	常務執行役員	執行役員
戸田 秀和	常務執行役員	執行役員
肥田 明久	常務執行役員	執行役員
遠藤 良則	常務執行役員	執行役員
福田 敏宏	執行役員	
井上 博喜	執行役員	
中村 泰彦	執行役員	新任
片岡 一明	執行役員	新任
山元 磯和	執行役員	新任

※異動がない場合は旧役職名を表示しておりません。

以 上

2020年度 決算説明資料

当期決算の特徴（単体）	……………	1
I 2020年度通期（2021年3月期）決算の概要		
1. 預金、貸出金の残高【単体】	……………	2
2. 利鞘【単体】	……………	3
3. 預り資産残高・期中販売額【単体】	……………	3
4. 損益状況【単体】	……………	4
5. 損益状況【連結】	……………	6
6. 業務純益【単体】	……………	7
7. 債券等関係損益【単体】	……………	7
8. 株式等関係損益【単体】	……………	7
9. 有価証券の評価損益【単体】・【連結】	……………	8
10. ROE【単体】	……………	8
11. 自己資本比率（国際統一基準）【単体】・【連結】	……………	9
II 貸出金等の状況		
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	……………	10
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】	……………	11
3. 業種別貸出状況等	……………	12
(1) 消費者ローン残高【単体】	……………	12
(2) 中小企業等貸出金残高・比率【単体】	……………	12
(3) 業種別貸出金残高【単体】	……………	12
(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】	……………	13
4. 国別貸出状況等	……………	13
(1) 特定海外債権残高【単体】	……………	13
(2) アジア向け貸出金【単体】	……………	13
(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】	……………	13
(4) ロシア向け貸出金【単体】	……………	13
III 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】	……………	14
IV 2022年3月期の業績予想	……………	15

当期決算の特徴(単体)

◆業務粗利益は増益となるも、経常利益・当期純利益は減益

(詳細は、4～5頁をご覧ください。)

- ◇ 貸出金利息は前期比2,331百万円減少、有価証券利息配当金は同998百万円減少しました。一方で、預金等利息をはじめとする資金調達費用が減少し、資金利益は同915百万円増加しました。
- ◇ 役員取引等利益は前期比1,055百万円増加、その他業務利益は同1,619百万円減少し、業務粗利益は同351百万円の増益となりました。
- ◇ 経費は前期比137百万円増加し、実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）は同214百万円の増益、業務純益は同276百万円の増益となりました。
- ◇ 臨時損益は全体で前期比2,440百万円減少し、経常利益は同2,163百万円の減益となりました。また、固定資産処分益の減少等により特別損益が前期比1,932百万円減少、法人税等合計は同3,558百万円減少しました。
- ◇ これらの結果、当期純利益は11,331百万円となり前期比537百万円の減益となりました。

(単位:百万円)

	2020年度 通期	2019年度 通期	前期比
業務粗利益	53,929	53,578	351
資金利益	44,728	43,812	915
うち貸出金利息	34,563	36,895	△2,331
うち有価証券利息配当金	13,127	14,125	△998
うち預金等利息 (△)	918	2,136	△1,218
役員取引等利益	9,218	8,162	1,055
その他業務利益	△16	1,602	△1,619
[うち債券等関係損益]	[△718]	[1,069]	[△1,788]
経費 (△)	40,665	40,528	137
人件費 (△)	19,496	19,889	△393
物件費 (△)	18,328	18,097	231
税金 (△)	2,839	2,540	298
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	13,264	13,050	214
コア業務純益	14,233	9,842	4,390
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	13,902	9,842	4,060
一般貸倒引当金繰入額〔①〕 (△)	853	915	△61
業務純益	12,411	12,134	276
臨時損益	△2,035	404	△2,440
うち株式等関係損益	3,143	1,140	2,003
うち償却債権取立益	366	395	△28
うち不良債権処理額〔②〕 (△)	6,729	2,240	4,488
うち貸倒引当金戻入益〔③〕	—	—	—
うち偶発損失引当金戻入益〔④〕	25	13	12
経常利益	10,375	12,538	△2,163
特別損益	1,981	3,913	△1,932
うち固定資産処分損益	2,297	4,862	△2,564
うち減損損失 (△)	316	949	△632
税引前当期純利益	12,356	16,452	△4,096
法人税等合計 (△)	1,025	4,583	△3,558
当期純利益	11,331	11,869	△537
与信コスト(①+②-③-④) (△)	7,557	3,143	4,414

I 2020年度通期（2021年3月期）決算の概要

1. 預金、貸出金の残高【単体】

当期中の預金等（譲渡性預金を含む）の期中平均残高は、前期比3,457億円増加（増加率7.01%）し、5兆2,772億円となりました。うち、コアとなる個人預金の期中平均残高は3兆7,824億円で同2,027億円の増加となりました。

一方、貸出金の期中平均残高は3兆9,947億円となり、前期比1,945億円の増加（増加率5.11%）となりました。これは、事業性貸出・消費者向け貸出・地公体向け貸出がそれぞれ増加したことによるものであります。

この結果、預貸率は75.69%で、前期比1.37%低下いたしました。

今後も引き続き、運用力の一層の強化に努め、良質な貸出金の増強に努力してまいります。

（金額単位：百万円）

〔期中平均残高〕	2021年3月期	（比較欄上段は増減率）		2020年度中間期	2020年3月期
		2020年度中間期比較	2020年3月期比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	5,277,263	(1.59%) 82,826	(7.01%) 345,749	5,194,437	4,931,513
うち滋賀県内	4,583,413	70,145	317,009	4,513,267	4,266,404
預金	5,201,763	87,320	369,735	5,114,443	4,832,027
うち個人預金	3,782,425	54,215	202,721	3,728,210	3,579,704
うち法人預金	1,205,321	38,199	147,481	1,167,122	1,057,839
譲渡性預金	75,500	△4,494	△23,986	79,994	99,486
貸出金	3,994,793	(0.55%) 21,941	(5.11%) 194,555	3,972,852	3,800,238
うち滋賀県内	2,410,825	19,181	97,030	2,391,643	2,313,794
うち消費者向け貸出	1,035,192	4,697	23,688	1,030,494	1,011,503
うち事業性貸出	2,443,217	21,935	158,345	2,421,281	2,284,871
預貸率	75.69%	△0.79%	△1.37%	76.48%	77.06%

（金額単位：百万円）

〔期末残高〕	2021年3月末	（比較欄上段は増減率）		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	5,467,497	(3.49%) 184,802	(9.97%) 495,820	5,282,695	4,971,676
うち滋賀県内	4,769,867	185,752	442,271	4,584,115	4,327,596
預金	5,403,957	196,305	512,843	5,207,651	4,891,113
うち個人預金	3,872,281	92,712	252,056	3,779,569	3,620,224
うち法人預金	1,249,606	32,952	184,704	1,216,653	1,064,902
譲渡性預金	63,540	△11,503	△17,023	75,043	80,563
貸出金	4,020,228	(0.91%) 36,322	(3.64%) 141,343	3,983,906	3,878,885
うち滋賀県内	2,464,698	38,460	88,783	2,426,238	2,375,915
うち消費者向け貸出	1,047,693	14,275	19,940	1,033,417	1,027,752
消費者ローン	1,022,368	16,201	23,903	1,006,166	998,465
その他の消費者向け貸出	25,324	△1,925	△3,962	27,250	29,287
うち事業性貸出	2,446,771	15,850	121,301	2,430,920	2,325,470
預貸率	73.52%	△1.89%	△4.49%	75.41%	78.01%

（注）1. 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 消費者向け貸出のうち、消費者ローンとは、借入の利便性向上のため予め貸出条件等を定めてパッケージ化した商品であり、その他の消費者向け貸出とは、消費者ローン以外の個人向け一般融資（事業性の貸出を除く）であります。

2. 利鞘【単体】

当期中の資金運用利回りは前期比0.13%低下の0.86%となりました。

資金調達原価は前期比0.16%低下となり、総資金利鞘は0.17%（同0.03%上昇）となりました。

（単位：％）

【全店ベース】	2021年3月期	2020年度中間期比較		2020年度中間期	2020年3月期
		2020年度中間期比較	2020年3月期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	0.86	Δ0.05	Δ0.13	0.91	0.99
(イ) 貸出金利回り (B)	0.86	Δ0.02	Δ0.11	0.88	0.97
(ロ) 有価証券利回り	1.04	Δ0.10	Δ0.12	1.14	1.16
(2) 資金調達原価 (C)	0.69	Δ0.06	Δ0.16	0.75	0.85
(イ) 預金等原価 (D)	0.78	Δ0.04	Δ0.08	0.82	0.86
(ロ) 預金等利回り	0.01	Δ0.01	Δ0.03	0.02	0.04
(ハ) 経費率	0.77	Δ0.03	Δ0.05	0.80	0.82
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.08	0.02	Δ0.03	0.06	0.11
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.17	0.01	0.03	0.16	0.14

（単位：％）

【国内店ベース】	2021年3月期	2020年度中間期比較		2020年度中間期	2020年3月期
		2020年度中間期比較	2020年3月期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	0.81	Δ0.04	Δ0.07	0.85	0.88
(イ) 貸出金利回り (B)	0.85	—	Δ0.05	0.85	0.90
(ロ) 有価証券利回り	0.91	Δ0.12	Δ0.07	1.03	0.98
(2) 資金調達原価 (C)	0.67	Δ0.06	Δ0.10	0.73	0.77
(イ) 預金等原価 (D)	0.77	Δ0.03	Δ0.05	0.80	0.82
(ロ) 預金等利回り	0.01	—	—	0.01	0.01
(ハ) 経費率	0.76	Δ0.03	Δ0.05	0.79	0.81
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.08	0.03	—	0.05	0.08
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.14	0.02	0.03	0.12	0.11

（注）小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 預り資産残高・期中販売額【単体】

預り資産残高

（単位：百万円）

	2021年3月末	2020年度中間期比較		2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
投資信託期末残高 (A)	145,997	17,789	30,407	128,207	115,589
公共債期末残高 (B)	54,200	Δ258	Δ1,667	54,459	55,867
金融商品仲介期末残高 (C)	44,730	Δ4,195	Δ2,699	48,926	47,429
預り資産残高合計 (A+B+C)	244,928	13,335	26,040	231,593	218,887
うち個人預り資産残高	223,282	10,794	22,683	212,488	200,598

期中販売額

（単位：百万円）

	2020年度	2019年度	
		前年同期比較	2019年度
投資信託	71,153	26,239	44,914
金融商品仲介	36,155	5,007	31,148
保険	19,996	Δ5,719	25,715

（注）1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 保険の取扱開始以降の取扱保険料累計額は562,674百万円であります。

4. 損益状況【単体】

当行単体の当期の損益状況は次のとおりであります。

■資金調達費用の減少により資金利益が増加

貸出金利息は前期比2,331百万円減少して34,563百万円となりました。有価証券利息配当金も前期比998百万円減少して13,127百万円となりました。

一方、外貨調達コストの減少を主因として、預金等利息をはじめとする資金調達費用が前期比4,223百万円減少の3,274百万円となり、資金利益全体では同915百万円増加の44,728百万円となりました。

■役務取引等収益の増加により役務取引等利益が増加

役務取引等利益は、融資関係手数料や預り資産関係手数料等の役務取引等収益が増加したことを主因に、前期比1,055百万円増加の9,218百万円となりました。

■その他業務利益は減少したものの、業務粗利益は増益

債券等関係損益（債券関係損益＋金融派生商品損益）が前期比1,788百万円減少したことを主因に、その他業務利益は同1,619百万円減少して△16百万円となりました。

以上の結果、業務粗利益は53,929百万円で前期比351百万円の増益となりました。

■経費は増加するも、業務純益は増益

一方、経費は、システム関係費用の増加等により物件費が前期比231百万円増加したこと、消費税の増加等により税金が同298百万円増加したことより、経費全体で同137百万円増加して40,665百万円となりました。

これらの結果、実質業務純益（貸倒引当金繰入前）が前期比214百万円増益の13,264百万円となりました。また、一般貸倒引当金繰入額が前期比61百万円減少し、業務純益は、前期比276百万円増益の12,411百万円となりました。

■臨時損益の減少により、経常利益、当期純利益ともに減益

臨時損益のうち、株式等関係損益は3,143百万円で前期比2,003百万円増加したものの、不良債権処理額が6,729百万円で同4,488百万円の増加となり、臨時損益全体では同2,440百万円の減少となりました。

これらの結果、経常利益は10,375百万円と前期比2,163百万円の減益となりました。

また、固定資産処分益の減少により特別損益が前期比1,932百万円の減少となる一方、法人税等調整額が同4,924百万円の減少となったことから、当期純利益は11,331百万円と同537百万円の減益となりました。

【 単 体 】

損益の概要

(単位：百万円)

項番		2021年3月期	2020年3月期比較	2020年3月期
1	業 務 粗 利 益	53,929	351	53,578
2	資 金 利 益	44,728	915	43,812
3	うち資金運用収益	47,999	△3,306	51,305
4	うち貸出金利利息	34,563	△2,331	36,895
5	うち有価証券利息配当金	13,127	△998	14,125
6	うち資金調達費用(△)	3,274	△4,223	7,498
7	うち預金等利息(△)	918	△1,218	2,136
8	役 務 取 引 等 利 益	9,218	1,055	8,162
9	役 務 取 引 等 収 益	14,051	1,060	12,990
10	役 務 取 引 等 費 用 (△)	4,832	5	4,827
11	そ の 他 業 務 利 益	△16	△1,619	1,602
12	(うち債券等関係損益)	△718	△1,788	1,069
13	うち国内業務粗利益	50,611	2,313	48,297
14	資 金 利 益	41,163	25	41,137
15	役 務 取 引 等 利 益	8,969	1,044	7,925
16	そ の 他 業 務 利 益	478	1,243	△765
17	経 費 (除 く 臨 時 費 用 分) (△)	40,665	137	40,528
18	人 件 費 (△)	19,496	△393	19,889
19	物 件 費 (△)	18,328	231	18,097
20	税 金 (△)	2,839	298	2,540
21	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	13,264	214	13,050
22	コ ア 業 務 純 益	14,233	4,390	9,842
23	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	13,902	4,060	9,842
24	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	853	△61	915
25	業 務 純 益	12,411	276	12,134
26	臨 時 損 益	△2,035	△2,440	404
27	株 式 等 関 係 損 益	3,143	2,003	1,140
28	債 却 債 権 取 立 益	366	△28	395
29	不 良 債 権 処 理 額 (△)	6,729	4,488	2,240
30	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	—	—	—
31	偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益	25	12	13
32	そ の 他 臨 時 損 益	1,158	61	1,096
33	経 常 利 益	10,375	△2,163	12,538
34	特 別 損 益	1,981	△1,932	3,913
35	うち固定資産処分損益	2,297	△2,564	4,862
36	固 定 資 産 処 分 益	2,411	△2,590	5,002
37	固 定 資 産 処 分 損 (△)	113	△26	139
38	うち減損損失(△)	316	△632	949
39	税 引 前 当 期 純 利 益	12,356	△4,096	16,452
40	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 (△)	5,700	1,366	4,334
41	法 人 税 等 調 整 額 (△)	△4,675	△4,924	249
42	法 人 税 等 合 計 (△)	1,025	△3,558	4,583
43	当 期 純 利 益	11,331	△537	11,869
44	与信コスト(貸倒償却引当費用)(△) [24+29-30-31]	7,557	4,414	3,143

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 債券等関係損益=国債等債券関係損益(5勘定戻)+金融派生商品収益-金融派生商品費用

3. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券関係損益(5勘定戻)

4. コア業務純益(除く投資信託解約損益)=コア業務純益-投資信託解約益

投資信託解約益は資金利益に、投資信託解約損は国債等債券関係損益に計上しております。

5. 損益状況【連結】

当行は連結子会社が7社あり、連結決算を実施しております。

当期の連結経常利益は前期比2,804百万円減益の11,070百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は同964百万円減益の11,448百万円となりました。

【連結】

損益の概要

(単位：百万円)

項番		2021年3月期	2020年3月期比較	2020年3月期
1	連結業務粗利益	56,687	127	56,559
2	資金利益	43,755	918	42,836
3	役務取引等利益	11,978	931	11,047
4	その他業務利益	953	Δ1,722	2,675
5	営業経費（臨時費用処理分を除く）(Δ)	42,159	76	42,082
6	連結実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	14,527	50	14,477
7	一般貸倒引当金繰入額(Δ)	976	172	804
8	連結業務純益	13,551	Δ121	13,672
9	その他経常損益（臨時損益）	Δ2,480	Δ2,683	202
10	不良債権処理額(Δ)	7,144	4,719	2,424
11	貸出金償却(Δ)	660	Δ392	1,052
12	その他の貸倒引当金繰入額 （一般貸倒引当金繰入額を除く）(Δ)	6,482	5,114	1,368
13	その他債権売却損等(Δ)	2	Δ1	3
14	貸倒引当金等戻入益	—	—	—
15	偶発損失引当金戻入益	25	12	13
16	償却債権取立益	366	Δ28	395
17	株式等関係損益	3,143	2,003	1,140
18	売却益	5,542	3,160	2,381
19	売却損(Δ)	823	Δ174	998
20	償却(Δ)	1,575	1,332	243
21	その他経常損益（営業経費中臨時処理分を含む）	1,131	47	1,084
22	金銭の信託運用見合費用(Δ)	3	Δ2	5
23	経常利益	11,070	Δ2,804	13,875
24	特別損益	1,981	Δ1,932	3,913
25	税金等調整前当期純利益	13,051	Δ4,736	17,788
26	法人税、住民税及び事業税(Δ)	6,390	1,371	5,018
27	法人税等調整額(Δ)	Δ4,787	Δ5,144	357
28	法人税等合計(Δ)	1,603	Δ3,772	5,376
29	当期純利益	11,448	Δ964	12,412
30	非支配株主に帰属する当期純利益(Δ)	—	—	—
31	親会社株主に帰属する当期純利益	11,448	Δ964	12,412
(参考)				
	与信コスト（7+10-14-15）(Δ)	8,095	4,879	3,215

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益＝資金利益〔資金運用収益－（資金調達費用－金銭の信託運用見合費用）〕＋役務取引等利益
（信託報酬＋役務取引等収益－役務取引等費用）＋その他業務利益（その他業務収益
－その他業務費用）
3. 連結業務純益＝連結粗利益－営業経費（臨時費用処理分を除く）－貸倒引当金繰入額（その他経常費用）中
の一般貸倒引当金繰入額

6. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比較	
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	13,264	214	13,050
職員一人当たり(千円)	6,480	178	6,301
(2) 業務純益	12,411	276	12,134
職員一人当たり(千円)	6,063	203	5,859

(注) 1. 金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 職員数は、期中平均人員を使用しております。

7. 債券等関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比較	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	△ 968	△ 4,176	3,207
売却益	2,603	△ 2,007	4,611
償還益	50	50	—
売却損	3,617	2,263	1,354
償還損	—	—	—
償却	5	△ 44	50
金融派生商品損益	250	2,388	△ 2,137
債券等関係損益(合計)	△ 718	△ 1,788	1,069

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

8. 株式等関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比較	
株式等関係損益(3勘定戻)	3,143	2,003	1,140
売却益	5,542	3,160	2,381
売却損	823	△ 174	998
償却	1,575	1,332	243

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

9. 有価証券の評価損益

(単位：百万円)

【単体ベース】	2021年3月末			2020年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△168	26	195	—	—	—
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	274,744	285,868	11,123	140,616	154,253	13,637
株式	272,910	273,452	541	135,622	139,318	3,695
債券	3,119	7,056	3,937	7,913	10,560	2,646
その他	△1,285	5,359	6,644	△2,920	4,375	7,295
〔その他有価証券評価差額金〕	〔194,445〕			〔101,731〕		

【連結ベース】	2021年3月末			2020年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△168	26	195	—	—	—
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	276,287	287,410	11,123	141,931	155,569	13,637
株式	274,452	274,994	541	136,937	140,633	3,695
債券	3,119	7,056	3,937	7,913	10,560	2,646
その他	△1,285	5,359	6,644	△2,920	4,375	7,295
〔その他有価証券評価差額金〕	〔195,174〕			〔102,311〕		

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 「その他有価証券」については期末日の時価に基づいて評価しておりますので、上記の表は貸借対照表又は連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を記載しております。
 3. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

10. ROE【単体】

(単位：%)

	2021年3月期	2020年度		2020年度 中間期	2020年3月期
		2020年度中間期 比較	2020年3月期 比較		
業務純益ベース	2.96	△0.35	△0.26	3.31	3.22
当期(中間) 純利益ベース	2.70	△0.65	△0.45	3.35	3.15

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

11. 自己資本比率（国際統一基準）

当行は信用リスクの計測手法として『FIRB（基礎的内部格付手法）』を、オペレーショナルリスクの計測手法として『粗利益配分手法』を採用しております。

なお、当行単体の当期末の総自己資本比率は16.67%で前期末（2020年3月末）比2.94%上昇、連結ベースの当期末の総自己資本比率は17.19%で同3.07%上昇となりました。

【単体】

(金額単位：億円)

	2021年3月末		2020年9月末	2020年3月末	
		2020年9月末比較			2020年3月末比較
① 単体総自己資本比率 (%) (④ ÷ ⑦)	16.67	1.61	2.94	15.06	13.73
② 単体Tier 1比率 (%) (⑤ ÷ ⑦)	16.67	1.61	3.36	15.06	13.31
③ 単体普通株式等Tier 1比率 (%) (⑥ ÷ ⑦)	16.67	1.61	3.36	15.06	13.31
④ 単体における総自己資本の額	4,596	560	977	4,035	3,618
⑤ 単体におけるTier 1資本の額	4,596	560	1,087	4,035	3,508
⑥ 単体における普通株式等Tier 1資本の額	4,596	560	1,087	4,035	3,508
⑦ リスク・アセットの額	27,559	772	1,215	26,787	26,343
⑧ 単体総所要自己資本額	2,204	61	97	2,142	2,107

【連結】

(金額単位：億円)

	2021年3月末		2020年9月末	2020年3月末	
		2020年9月末比較			2020年3月末比較
① 連結総自己資本比率 (%) (④ ÷ ⑦)	17.19	1.76	3.07	15.43	14.12
② 連結Tier 1比率 (%) (⑤ ÷ ⑦)	17.18	1.75	3.47	15.43	13.71
③ 連結普通株式等Tier 1比率 (%) (⑥ ÷ ⑦)	17.18	1.75	3.47	15.43	13.71
④ 連結における総自己資本の額	4,729	559	974	4,169	3,754
⑤ 連結におけるTier 1資本の額	4,726	558	1,083	4,168	3,643
⑥ 連結における普通株式等Tier 1資本の額	4,726	558	1,083	4,168	3,643
⑦ リスク・アセットの額	27,498	487	926	27,010	26,572
⑧ 連結総所要自己資本額	2,199	39	74	2,160	2,125

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

II 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

当行単体のリスク管理債権の合計は714億円となり、前期末（2020年3月末）比178億円の増加、総貸出金残高に占める比率は前期末比0.39%上昇し1.77%となりました。なお、当行の子会社は一般事業貸出を行っていないことから、連結ベースでのリスク管理債権残高は単体比23百万円の増加にとどまっております。

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
貸倒引当金	31,581	5,057	5,457	26,523	26,123
一般貸倒引当金	11,901	573	853	11,327	11,047
個別貸倒引当金	19,679	4,483	4,603	15,196	15,075
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	258	△288	47	546	211
	延滞債権額	45,479	6,908	8,294	38,570	37,184
	3カ月以上延滞債権額	136	1	△40	134	177
	貸出条件緩和債権額	25,549	4,001	9,565	21,547	15,984
	合計	71,423	10,623	17,866	60,799	53,557
(部分直接償却額)		(9,375)	(△1,980)	(△1,170)	(11,356)	(10,545)
貸出金残高(末残)		4,020,228	36,322	141,343	3,983,906	3,878,885

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.00	△0.01	—	0.01	0.00
	延滞債権額	1.13	0.17	0.18	0.96	0.95
	3カ月以上延滞債権額	0.00	—	—	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.63	0.09	0.22	0.54	0.41
	合計	1.77	0.25	0.39	1.52	1.38

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
貸倒引当金	33,692	5,168	5,739	28,523	27,952
一般貸倒引当金	12,662	640	976	12,022	11,686
個別貸倒引当金	21,029	4,528	4,763	16,501	16,266
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	259	△291	46	550	213
	延滞債権額	45,486	6,906	8,290	38,580	37,196
	3カ月以上延滞債権額	136	1	△40	134	177
	貸出条件緩和債権額	25,563	4,001	9,563	21,562	16,000
	合計	71,447	10,618	17,859	60,828	53,587
(部分直接償却額)		(9,375)	(△1,980)	(△1,170)	(11,356)	(10,545)
貸出金残高(末残)		4,001,698	36,715	142,335	3,964,983	3,859,363

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.00	△0.01	—	0.01	0.00
	延滞債権額	1.13	0.16	0.17	0.97	0.96
	3カ月以上延滞債権額	0.00	—	—	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.63	0.09	0.22	0.54	0.41
	合計	1.78	0.25	0.40	1.53	1.38

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 金融再生法開示債権の状況【単体】

当行単体の金融再生法に基づく開示債権の合計は716億円で前期末（2020年3月末）比176億円の増加、総与信に占める比率は前期末比0.39%上昇し1.75%となり、貸倒引当金や担保等による保全率は67.97%で同2.08%の低下となりました。

【単体】

(金額単位：百万円)

	2021年3月末	2020年9月末比較		2020年9月末	2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,877	△431	△232	2,308	2,109
危険債権	44,049	7,020	8,391	37,028	35,657
要管理債権	25,685	4,003	9,524	21,682	16,161
小計 (A)	71,612	10,592	17,683	61,019	53,928
総与信残高に占める比率 (A)÷(B) (%)	1.75	0.24	0.39	1.51	1.36
正常債権	4,001,524	23,428	118,938	3,978,096	3,882,586
合計 (B)	4,073,136	34,021	136,622	4,039,115	3,936,514
保全額 (C)	48,675	7,970	10,897	40,704	37,778
貸倒引当金	22,146	4,641	5,271	17,505	16,874
担保保証等	26,528	3,329	5,625	23,199	20,903
保全率 (C)÷(A) (%)	67.97	1.27	△2.08	66.70	70.05

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 業種別貸出状況等

(1) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
消費者ローン	1,022,368	16,201	23,903	1,006,166	998,465
住宅ローン	978,423	15,348	23,846	963,075	954,577
その他ローン	43,944	853	57	43,091	43,887

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 住宅ローンには地方公共団体制度融資(住宅資金)・協定住宅融資等の住宅関連融資を含めて記載しております。

(2) 中小企業等貸出金残高・比率【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
中小企業等貸出金残高 (A)	2,675,155	29,728	118,584	2,645,427	2,556,571
うち中小企業向け残高(注)	1,652,787	13,526	94,681	1,639,260	1,558,106
国内店貸出金残高 (B)	4,009,031	35,827	141,897	3,973,203	3,867,133
中小企業等貸出金比率(%) (A)÷(B)	66.72	0.14	0.61	66.58	66.11

(注) 中小企業向け残高は、中小企業等貸出金残高(A)より、上記(1)の消費者ローン残高を控除して算出しております。なお、金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(3) 業種別貸出金残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	4,009,031	35,827	141,897	3,973,203	3,867,133
製造業	559,441	△24,329	26,956	583,770	532,484
農業・林業	7,144	△155	179	7,300	6,965
漁業	606	183	46	422	559
鉱業・採石業・砂利採取業	12,122	△560	△999	12,682	13,121
建設業	127,655	11,324	22,391	116,330	105,264
電気・ガス・熱供給・水道業	67,651	13,170	14,843	54,481	52,808
情報通信業	22,388	△6,473	△7,603	28,861	29,991
運輸業・郵便業	181,807	12,515	16,808	169,291	164,999
卸売業・小売業	429,318	1,651	10,335	427,667	418,983
金融業・保険業	95,372	△801	△7,138	96,174	102,511
不動産業・物品賃貸業	655,324	1,679	4,049	653,645	651,275
その他のサービス業	330,058	5,480	33,673	324,578	296,385
地方公共団体	513,191	960	1,530	512,230	511,661
その他	1,006,946	21,182	26,824	985,764	980,122

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	71,423	10,623	17,866	60,799	53,557
製造業	17,231	610	3,431	16,620	13,800
農業・林業	755	593	726	161	29
漁業	1	△0	△0	1	1
鉱業・採石業・砂利採取業	1,776	426	399	1,349	1,376
建設業	3,364	176	△84	3,187	3,449
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	194	△72	△284	266	478
運輸業・郵便業	1,847	405	636	1,441	1,210
卸売業・小売業	19,758	1,998	4,118	17,759	15,639
金融業・保険業	8	△0	△0	9	9
不動産業・物品賃貸業	8,316	2,301	3,310	6,014	5,006
その他のサービス業	15,483	4,170	5,786	11,313	9,697
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,685	12	△173	2,673	2,859

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 国別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高【単体】

該当事項はありません。

(2) アジア向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
インドネシア	1,985	△51	302	2,037	1,683
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
中国	913	△389	△422	1,303	1,336
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
香港	2,236	100	△576	2,136	2,813
(うちリスク管理債権)	332	120	332	211	—
インド	3,000	2,000	2,000	1,000	1,000
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
タイ	1,186	446	224	740	961
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
ベトナム	1,290	△6	△109	1,297	1,400
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
シンガポール	3,821	647	512	3,174	3,308
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
カンボジア	332	14	5	317	326
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	14,767	2,760	1,937	12,006	12,830
(うちリスク管理債権)	332	120	332	211	—

(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比較	2020年3月末比較		
チリ	1,405	21	△59	1,383	1,465
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	1,405	21	△59	1,383	1,465
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金【単体】

該当事項はありません。

Ⅲ 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

〔2021年3月末現在〕

(金額単位:億円)

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保 保証 による 保全額	引 当 額	保 全 率	区 分	貸出金 残 高
	非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類						
破綻先 2	0	2	— (0)	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 18	16	2	100.00%	破綻先債権	2
実質破綻先 16	3	12	— (1)	—					延滞債権	454
破綻懸念先 440	336	55	48 (194)	—	危険債権 440	196	194	88.87%		
要 注 意 先	要管理先 424	41	382	—	要管理債権 (貸出金のみ) 256	51	24	29.78%	3カ月以上 延滞債権	1
	その他の 要注意先 2,432	616	1,816	—	小計 716	265	221	67.97%	貸出条件 緩和債権	255
正常先 37,415	37,415	—	—	—	正常債権 40,015	総与信に占める 金融再生法開示基準 による不良債権(小計) の割合 1.75%		総貸出金に占める リスク管理債権の 割合 1.77%		
合計 40,731	38,414	2,268	48 (196)	—	合計 40,731					

- (注) 1. 金額は単位未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 2. 貸出金等与信関連債権: 貸出金・支払承諾(銀行保証付私募債に係る支払承諾を除く)・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息等
 3. 自己査定結果におけるⅢ分類の()内は分類額に対する引当額であります。

IV 2022年3月期の業績予想

〔主要勘定(通期の期中平均残高)〕

(金額単位：億円)

	単 体		連 結	
	予想平均残高	前期比較	予想平均残高	前期比較
預金等(譲渡性預金含む)	54,262	(2.8%) 1,490	54,074	(2.8%) 1,490
貸 出 金	41,085	(2.8%) 1,138	40,895	(2.8%) 1,138
有 価 証 券	13,846	(10.5%) 1,318	13,815	(10.5%) 1,318

(注) 前期比較欄の上段の()内は、前期比増減率であります。

〔利回り〕【単体】

(単位：%)

	予想利回り	前期比較
預金等(譲渡性預金含む)	0.01	—
貸 出 金	0.82	△0.04
有 価 証 券	0.90	△0.14

〔損益〕

【単体】

(単位：百万円)

	中間期(2021年9月期)			通期(2022年3月期)		
	2021年9月期 予 想	2020年9月期 実 績	2020年9月期 比 較	2022年3月期 予 想	2021年3月期 実 績	2021年3月期 比 較
経 常 利 益	11,000	6,804	4,196	21,500	10,375	11,125
当期(中間)純利益	7,500	6,569	931	13,500	11,331	2,169

【連結】

(単位：百万円)

	中間期(2021年9月期)			通期(2022年3月期)		
	2021年9月期 予 想	2020年9月期 実 績	2020年9月期 比 較	2022年3月期 予 想	2021年3月期 実 績	2021年3月期 比 較
経 常 利 益	11,500	6,934	4,566	22,500	11,070	11,430
当期(中間)純利益(注)	7,700	6,412	1,288	13,800	11,448	2,352

(注) 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益を表示しております。